

東日本大震災
発生

平成23年 3月

津久井やまゆり園事件
発生

平成28年 7月

新型コロナウイルス
感染症拡大

令和 2年 2月

The Healthy Ageing 50
選出

令和 4年 2月

そして令和 8年へ



⑮ 第56～59代知事

くろいわ ゆうじ
黒岩 祐治

【在任期間】

平成23年 4月23日～

ニュースキャスターから知事へ

- 昭和29（1954）年、大阪府生まれ、兵庫県出身。昭和55（1980）年に株式会社フジテレビジョンに入社し、「FNNスーパータイム」や「報道2001」のキャスターを歴任しました。
- 平成21（2009）年には、国際医療福祉大学大学院教授に着任し、「医療・福祉に関する実践的メディア論」「医療・福祉に関する報道の検証」などを研究しました。
- そして、東日本大震災が発生し、県全体に深刻な影響が広がっていた平成23（2011）年、「いのち輝くマグネット神奈川」を掲げ知事に就任しました。

4期目の現在まで

- 超高齢化社会を乗り越えるための施策「ヘルスケア・ニューフロンティア」を世界に向けて発信し、国から国家戦略特区の指定を受け、**未病（ME-BYO）**を改善する取組や、最先端医療の追求、生活支援ロボットの実用化などを推進しています。こうした取組が評価され、令和 4（2022）年 9 月には、国連が提唱する「**The Healthy Ageing 50**」（高齢化社会をより良くする世界のリーダー50人）に日本人として唯一選出されました。
- 平成28（2016）年 7 月、大きな悲しみをもたらした「**津久井やまゆり園事件**」が発生しました。この大変痛ましい事件を受け、共生社会の実現に向けた断固とした決意をもって「**ともに生きる社会かながわ憲章**」を策定しました。
- 令和 2（2020）年 2 月に、ダイヤモンド・プリンセス号の入港から始まった**新型コロナウイルス感染症**とのたたかいでは、40以上の感染防止対策を「**神奈川モデル**」として構築。経済対策も次々と打ち出しました。